

給食費の改定について

<給食費を改定します>

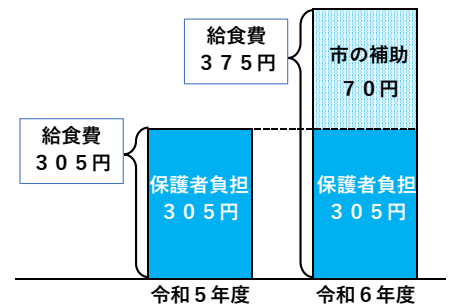
物価高騰により、食材費が高騰しており、柏市が給食に求める質を維持することが困難になったため、令和6年4月から給食費を改定します。

<激変緩和措置を実施します>

ただし、近年の物価高騰は、子育て世帯の家計にも大きな影響を及ぼしているため令和6年度については、改定による値上げ分の全額を市が負担しますので、保護者の皆様の負担額は変わりません。

<給食費の改定額>

	現在	改定後(R6.4~)		
	給食費	給食費	保護者負担	市の補助
単価	305円	375円	305円	70円
月額	5,300円	6,500円	5,300円	1,200円



※市の補助は、3月の市議会の承認によって正式に決定します。

給食費の改定の経緯と理由

- ◆ 柏市では、平成21年の改定以降の14年間給食費は据え置いてきました。
- ◆ 14年の間に給食に使用する食材の物価は約30%値上がりしました。
- ◆ 物価の値上がりにより、児童生徒にとって望ましい給食の質を維持するのが困難になり、献立の工夫などで対応してきました。
- ◆ 令和4年からはこれまで以上に物価高騰が進んだため、市の予算から給食費では足りない食材費を補助するようになりました。
- ◆ 令和4年度から行っている補助は、国の交付金を活用して実施していますが、交付金が今後も継続するかは不透明であるため、これに依存することなく、安定的に食材費を確保できるよう、給食費の改定を行うことになりました。

柏市の目指す給食

柏市は、給食費の改定により、次のとおり給食の質の維持に努めます。

- ★安全・安心で美味しい給食を安定的に提供すること。
- ★食育に結び付く、多種多様な食材・メニューを提供すること。
- ★児童・生徒の健全な成長に必要な栄養価を確保すること。



① 地産地消献立
ごはん・鰯の竜田揚げ・かぶと油揚げの甘酢和え・切り干し大根の旨煮・豆腐のだんご汁・いり大豆・牛乳



② 行事食・季節の食材献立
手巻き枝豆五目ちらし・すましそうめん汁・星型ナタデココ入りフルーツポンチ・大豆スナック・牛乳

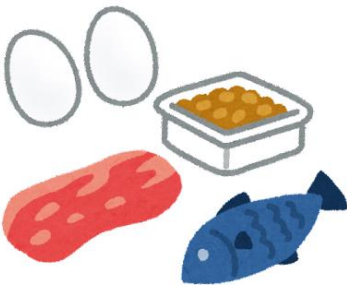


③ 柏市の昔話とのコラボ献立
むじなうどん・わかさぎフリッター・れんこんの和え物・にんじんむしパン・牛乳



給食費

Q & A



Q. 給食の食材の価格はどれくらい上がっていますか？

A. 平成21年当時のメニューの食材費を現在の価格に換算すると、20～30%上がっています。

【献立別1食あたりの食材費比較】

	献立	H21	R5	上昇率
例1)	牛乳・ドライカレー・コーンとひよこ豆のサラダ・小松菜とベーコンのスープ・美生柑	237円	289円	22%
例2)	牛乳・中華丼・ナムル・フルーツみつ豆・いり大豆	240円	332円	38%

Q. どんな食材が値上がりしていますか？

A. 魚、野菜、果物が大きく値上がりしています。また、毎日提供している牛乳の値上がりは、食材費に大きく影響します。

【特に物価上昇率が高い品目(H21.10～R5.10)】

品目	生鮮魚類	塩干魚類	生鮮肉	生鮮野菜	生鮮果物	牛乳	全体平均
上昇率	69.0%	78.6%	41.0%	63.9%	69.5%	30.0%	36.3%

Q. 食材購入費の不足をどうやって補ってきましたか？

A. メニューや食材の選択に次のような工夫をしてきました。

- ✓ 鮭やサンマなどの使用を控え、鯖など、なるべく安価な魚を使う。
- ✓ 鶏の唐揚げには、なるべく安価な胸肉を使う。
- ✓ 季節によって高価な青菜などの野菜を控え、もやしなどの安価な野菜を使う。
- ✓ リンゴを12分の1カットにするなど、果物を小さめにカットする。

Q. 給食の提供にはどれくらいの費用が必要ですか？

A. 保護者の皆様には、給食の提供に必要な費用のうち、食材費(給食費)を負担していただいています。それ以外の費用(人件費や光熱費)は、学校給食法の定めにより、市が負担しています。

この他に、令和6年度に市が行う、値上げ分の全額の補助には4億3千万円が必要になります。(R6 予算より)

